

【第3学年及び第4学年 目標】		学習指導要領との関連 主な学習内容			東京都小学校音楽教育研究会 山の手Bゾーン大会 公開授業 第4学年「思いを音楽で表そう」 台東区立根岸小学校 主任教諭 金森 智美			◆視点3に 関わる事項
学期	題材名 (時数)	題材の目標	A 表現	B 鑑賞	〔共通事項〕 ア★音楽を特徴付ける要素 ☆音楽の仕組み イ音符、休符、記号や用語	題材の評価規準		
	(1) 歌唱 (2) 器楽 (3) 音楽づくり		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
1 23	◎音楽で心の輪を広げよう (4) ○小さな世界 ●リズムでなかよくなろう ○さくら さくら (共)	(1) 曲想と旋律やフレーズなどの音楽の構造、歌詞の内容との関わりについて気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律、フレーズなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 声を合わせて歌ったり、歌詞の様子を思い浮かべながら歌ったりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組む。	ア イ ウ(イ (ウ)	イ(ア ウ(ア (ア)	ア★リズム、旋律、音の重なり、フレーズ ・『小さな世界』の2つの旋律の違いを感じ取り、旋律の特徴を生かしながら2つの旋律を重ねて歌う。 ・『リズムでなかよくなろう』では、歌のリズムを手で打ったり、足踏みをしたりしながら、拍とリズムの違いに気付く。 ・『さくら さくら』の歌詞の内容を理解し、旋律の特徴を生かして、呼吸や発音の仕方に気を付けて歌う。	① 思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。(技:歌) ② 曲想と旋律などの音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて気付いている。(知:歌) ③ 思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。(技:歌)	① 旋律、フレーズを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。(歌) ② 曲想と旋律などの音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて気付いている。(技:歌) ③ 思いや意団に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。(技:歌)	① 声を合わせて歌ったり、歌詞の様子を思い浮かべながら歌ったりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。(歌)
	◎歌声のひびきを感じ取ろう (8) ○いいこと ありそう ○●風のメロディー ♪パパゲーノとパパゲーナの二重唱 ○まきばの朝 (共)	(1) 曲想及びその変化と、音色や旋律などの音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、歌唱の技能や、音色や響きに気を付けて、リコーダーを演奏する技能を身に付ける。 (2) 音色、旋律、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもつたり、曲の演奏のよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴いたりする。 (3) 歌声に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽、鑑賞の学習活動に取り組み、様々な歌声の響きに親しむ。	ア イ ウ(ア (ウ)	ア イ(ア ウ(ア (ア)	ア★音色、旋律、音の重なり、音階、調、拍、フレーズ ☆呼びかけとこたえ イ 付点8分音符、16分音符、6/8拍子 ・『いいことありそう』を付点のリズムを楽しみながら歌う。ハ長調の音階を知る。 ・『風のメロディー』の曲想を捉えた表現を工夫して歌う。リコーダーと歌声を重ねて演奏する。 ・『パパゲーノとパパゲーナの二重唱』を聴き、男声と女声の違い、掛け合いや重なりのよさや面白さを感じ取る。 ・『まきばの朝』の歌詞の内容を理解し、旋律の特徴を生かして、呼吸や発音の仕方に気を付けて歌う。	① 思いや意図に合った表現をするために必要な、範唱を聴いたり、ハ長調の楽譜を見たりして歌う技能を身に付けている。(技:歌) ② 曲想と音色や旋律などの音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて気付いている。(知:歌・器) ③ 思いや意図に合った表現にするために必要な、互いの歌声やリコーダーによる副次的な旋律を聴いて、声や音を合わせて歌ったり演奏したりする技能を身に付けている。(技:歌・器) ④ 曲想及びその変化と、音色や旋律などの音楽の構造との関わりについて気付いている。(鑑) ⑤ 思いや意団に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。(技:歌)	① 音色、旋律、音の重なり、拍、フレーズを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもっている。(歌・器) ② 曲想と二重唱の歌声の音色や呼びかけとこたえ、音の重なりなどの音楽の構造との関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。(鑑)	

<p>◎いろいろなリズムを感じ取ろう（8）</p> <p>●クラッピング ファンタジー 第7番 楽しいマーチ</p> <p>○●いろんな木の実</p> <p>♪ピーナツ ベンダー（参考曲）</p> <p>□言葉でリズムアンサンブル</p>	<p>(1) 曲想とリズムや拍などの音楽の構造との関わり、言葉のリズムのつなげ方や重ね方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの音や伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能や、反復や変化、呼びかけとたえを用いてリズムアンサンブルをつくる技能を身に付ける。</p> <p>(2) リズム、音の重なり、拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについてや、音を音楽へと構成することを通して、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 拍子やリズムが生み出すよさや面白さに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽、音楽づくりの学習活動に取り組み、様々な音楽に見られるいろいろなリズムに親しむ。</p>	<p>ア イ ウ</p> <p>ア イ ウ</p> <p>ア イ ウ</p> <p>ア★音色、リズム、強弱、音の重なり、拍 ☆反復、呼びかけとたえ、変化 イ フォルテ、メゾンフォルテ、反復記号</p>	<p>① 曲想とリズムや拍などの音楽の構造との関わりについて気付いている。 (知：器)</p> <p>② 思いや意図に合った表現をするために必要な、互いのパートや楽器の音を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。 (技：器)</p> <p>③ 言葉のリズムのつなげ方や重ね方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付いている。 (知：づ)</p> <p>④ 思いや意図に合った表現をするために必要な、反復、呼びかけとたえ、変化などの音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付けている。 (技：づ)</p> <p>⑤ リズム、拍、反復、呼びかけとたえ、変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。 (づ)</p>	
<p>◎ちいきにつたわる音楽に親しもう（3）</p> <p>♪こきりこ</p> <p>♪津軽じょんから節</p> <p>♪ていんさぐぬ花</p>	<p>(1) 曲想及びその変化と、音色や旋律などの音楽の構造との関わりについて気付く。</p> <p>(2) 日本の民謡の歌声や楽器の音色、旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴く。</p> <p>(3) 日本の民謡や地域に伝わる音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組み、日本の民謡や地域に伝わる音楽の特徴やよさに親しむ。</p>	<p>ア イ</p> <p>ア★音色、旋律</p> <p>・『こきりこ』『津軽じょんから節』『ていんさぐぬ花』を比較して楽器の音色や旋律を聴き取り、それらの働きによるよさや面白さ、美しさを感じ取る。</p>	<p>① 曲想及びその変化と、音色や旋律などの音楽の構造との関わりについて気付いている。 (鑑)</p> <p>② 音色、旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、日本の民謡や演奏のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いている。 (鑑)</p>	<p>① 日本の民謡や地域に伝わる音楽に興味をもち、郷土に伝わる音楽に親しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 (鑑)</p>

2 学 期 26	◎せんりつのとくちょうを 感じ取ろう (9) ○ゆかいに歩けば ●陽気な船長 ○●ごんぎつね ♪白鳥 ♪堂々たるライオンの行進 ○とんび (共)	(1)曲想及びその変化と、旋律などの音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、音色や響きに気を付けて、リコーダーを演奏する技能を身に付ける。 (2)音色、旋律、強弱などを聞き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもったり、曲や演奏のよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴いたりする。 (3)旋律の特徴に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的に歌唱や器楽、鑑賞の学習活動に取り組み、様々な音楽に見られる旋律の特徴に親しむ。	アイ ウ(イ)	アイ ウ(ア) (イ) (ウ)	アイ (ウ)	ア★音色、旋律、強弱 ☆呼びかけとこたえ イ スタッカート、ピア ノ、メッシピアノ	①曲想と旋律などの音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて気付いている。(知:歌) ②思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。(技:歌) ③思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けて、リコーダーを演奏する技能を身に付けている。(技:器) ④思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの楽器の音や副次的な旋律を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。(技:器) ⑤曲想及びその変化と、旋律などの音楽の構造との関わりについて気付いている。(鑑)	①音色、旋律を聞き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。(歌・器・鑑)
	◎せんりつの重なりを 感じ取ろう (8) ○パレードホッホー ♪ファランドール ●オーラ リー ¹ ○もみじ (共)	(1)曲想及びその変化と、旋律や音の重なりなどの音楽の構造や歌詞の内容との関わり、及び楽器の音色や響きと演奏の仕方との関わりについて気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や楽器の音、副次的な旋律、伴奏を聴いて、声や音を合わせて表現する技能を身に付ける。 (2)旋律、音の重なりなどを聞き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもったり、曲や演奏のよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴いたりする。 (3)旋律の重なりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的に歌唱や器楽、鑑賞の学習活動に取り組み、様々な音楽に見られる旋律の重なりに親しむ。	アイ ウ(ウ)	アイ ウ(ア) (イ) (ウ)	アイ (ウ)	ア★音色、旋律、強弱、音 の重なり、フレーズ ☆反復、音楽の縦と横 との関係	①曲想と旋律や音の重なりなどの音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて気付いている。(知:歌・器) ②思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。(技:歌) ③曲想及びその変化と、旋律などの音楽の構造との関わりについて気付いている。(鑑) ④楽器の音色や響きと演奏の仕方との関わりについて気付いている。(知:器) ⑤思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの楽器の音や副次的な旋律を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。(技:器)	①旋律が重なる面白さを感じ取りながら歌ったり、聴いたりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的に協働的に歌唱や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。(歌・鑑) ②旋律が重なる美しさを感じ取りながら、友達と声や音を合わせて表現する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的に協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組もうとしている。(歌・器)

	<p>◎いろいろな音のひびきを楽しもう (9)</p> <p>□打楽器の音楽 ♪ポロネーズ ●♪茶色の小びん</p>	<p>(1)曲想及びその変化と、音色などの音楽の構造との関わり、いろいろな音の響きやそれらの組合せの特徴や、音やフレーズのつなげ方や重ね方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けて、旋律楽器及び打楽器を演奏する技能や、互いの楽器の音や副次的な旋律、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能、音楽づくりの技能を身に付ける。</p> <p>(2)音色、旋律、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得たり、音を音楽へと構成することを通して、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、曲や演奏のよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴いたりする。</p> <p>(3)楽器の材質や音の出る仕組みに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽や音楽づくり、鑑賞の学習活動に取り組み、様々な音楽に見られるいろいろな音の響きに親しむ。</p>	<p>ア イ ウ (イ) (ウ)</p> <p>ア(ア) イ(ア) (イ)</p> <p>ア イ (イ)</p> <p>ア★音色、旋律、強弱、 音の重なり、拍 ☆音楽の縦と横との関 係 イ シャープ</p>	<p>①打楽器のいろいろな音の響きやそれらの組合せの特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付いている。(知:づ) ②発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付けている。(技:づ) ③音やフレーズのつなげ方や重ね方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付いている。(知:づ) ④思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付けている。(技:づ) ⑤曲想及びその変化と、音色などの音楽の構造との関わりについて気付いている。(知:器・鑑) ⑥思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けて、旋律楽器及び打楽器を演奏する技能を身に付けている。(技:器) ⑦思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの楽器の音や副次的な旋律、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。(技:器)</p>	<p>①音色、強弱、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得ている。(づ) ②樂器の音色や重なりに合う響きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。(器・鑑)</p>	
3 学 期 11	<p>大会授業</p> <p>◎思いを音楽で表そう (5)</p> <p>○赤いやねの家 ♪山の魔王の宮殿にて</p>	<p>(1)曲想及びその変化と、旋律などの音楽の構造、歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2)音色、速度、旋律、強弱、変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、曲や演奏のよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴いたりする。</p> <p>(3)曲想を感じ取ることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や鑑賞の学習活動に取り組み、曲に対する思いや曲のよさなどを、友達と共有する態度を育てる。</p>	<p>ア イ ウ (イ)</p> <p>ア イ (イ)</p> <p>ア イ (イ)</p> <p>ア★音色、速度、旋律、強 弱 ☆反復、変化 イ クレッセンド、デク レッセンド</p>	<p>①曲想と旋律や強弱などの音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて気付いている。(知:歌) ②思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けて。(技:歌) ③曲想及びその変化と音色、速度、旋律、強弱の音楽の構造との関わりについて気付いている。(鑑)</p>	<p>①旋律、強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。(歌) ②音色、速度、旋律、強弱、変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いている。(鑑)</p>	<p>①曲想を感じ取ることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。(歌・鑑)</p>
	<p>◎日本の音楽でつながろう (6)</p> <p>♪こと独奏による主題と6つの変奏「さくら」から</p> <p>□「さくら さくら」の音階で旋律づくり</p> <p>○国歌『君が代』</p>	<p>(1)曲想及びその変化と、旋律などの音楽の構造との関わり、日本の音階や旋律のつなげ方や重ね方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどをと関わらせて気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、反復などの音楽の仕組みを用いて、旋律をつくる技能を身に付ける。</p> <p>(2)音色や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、曲や演奏のよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴いたりする。</p> <p>(3)日本の音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に音楽づくりや鑑賞の学習活動に取り組み、日本の楽器の音や音階に親しむ。</p>	<p>ア イ ウ (イ)</p> <p>ア(ア) イ(ア) (イ)</p> <p>ア イ (イ)</p> <p>ア★音色、旋律、音階 ☆反復、変化</p>	<p>①曲想及びその変化と、旋律などの音楽の構造との関わりについて気付いている。(鑑) ②日本の音階や旋律のつなげ方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどをと関わらせて気付いている。(知:づ) ③思いや意図に合った表現をするために必要な、反復などの音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付けて。(技:づ)</p>	<p>①音色、旋律、変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いている。(鑑) ②旋律、音階、反復を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。(づ)</p>	<p>①日本の楽器の音色や音楽の特徴に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。(鑑) ②日本の音階に興味をもち、音の動きを考えて旋律をつくる活動を楽しみながら主体的・協働的に音楽づくりの学習活動に取り組もうとしている。(づ)</p>